

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	ホーム周辺の施設や住宅との関係が不十分である。	地域の一員として認識していただけるよう、ホームと関係のある社会資源と良好な関係を作る	運営推進会議に、より多くの関係者を呼べるよう地域との関わりを深める	6ヶ月
2	25	記録に気付きや、表情といった具体的な内容が少なく、アセスメントにつながっていない	介護記録をもっと活用し、入居者様へのサービスにつなげるようにする。	スタッフに対し、記録の必要性で活用方法を説明し、内容を確認し直接指導する。	3ヶ月
3		防災について、地域の協力が得られにくい環境であり、ホーム内での協力体制を強化しなくてはいけない。	ユニット間でより協力できるような意識作りと仕組みを作る	避難訓練等利用し、協力の方法や連絡の方法について確認する。 会議にも定期的に確認する	9ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。